

# 大阪府 少年サポートセンターだより

育成支援室 <第17号> 平成29年7月



バックナンバーはこちら

大阪 サポートセンター

検索

<http://www.pref.osaka.lg.jp/koseishonen/syounensupportcenter/>

## 特集～地域との連携が立ち直りの力に～

### ○少年サポートセンター(育成支援室)について

大阪府少年サポートセンターは、府内に10か所あり、大阪府の「育成支援室」と大阪府警察の「少年育成室」、そして大阪府教育庁の三者による連携のもと、非行の未然防止や非行からの立ち直り支援などを行っています。

#### 立ち直り支援の内容

- 「育成支援室」では、「少年育成室」や児童相談所、学校からの紹介を原則とし、非行等の問題があり、少年の特性や家庭環境を踏まえた福祉的観点からの支援を必要とし、体験活動を通じた立ち直り支援が有効と判断された少年を対象に支援を行なっています。
- 専門の職員(ケースワーカー)と推進員(元警察・元教員)に加えて、少年と年齢が近くより身近な存在として支援サポーター(大学生ボランティア)も一緒に活動します。
- 少年の希望も取り入れながら、個々の課題や目的に応じた支援プログラム(主には、学習、調理、クラフト等の体験活動)を設定します。

この他にも、各センターで異なりますが、農園芸やスポーツ、音楽など、色々な活動を行っています。また、長期休みなどを利用し、アウトドア体験や社会貢献などの活動もあります。

少年の立ち直りを成功させるためには、まずは、サポートセンターへの通所を定着させることが大切です。少年自身が体験活動を継続して取り組むだけでなく、少年に関わる周りの大人が、少年の頑張りや小さな良い変化を認めることで、成功体験を育み積み重ね、自分自身を見つめる1歩となります。そのためには、家庭や学校、関係機関との協力・連携が重要です。

### ○地域の機関との連携・協働事業を紹介します

少年サポートセンターでは、各サポートセンター内での体験活動以外に、身近な地域の団体等から協力をいただき、連携した体験活動も実施しています。これまで地域の様々な機関と進めてきた連携・協働事業について紹介します。

#### スポーツ

メンバーとの一体感を感じ、ルールを守ることの大事さなどを学んでいます。また身体を動かすことによりストレスも発散できます。

#### ○卓球教室(梅田SC)



地域の卓球連盟に協力していただき、卓球の心構えをはじめラケットの持ち方や打ち返すコツなども丁寧に教えていただいています。また、練習時は打ち返しやすいく所に球出ししてくれるため、すぐに上達していきます。

## ○フットサル体験（中央 SC、難波 SC）



「シュライカー大阪」というプロのフットサルチームや、大学のフットサル部等に協力していただき、フットサルをわかりやすく教えてもらっています。初心者から経験者まで、みんなが楽しめるようなメニューを企画していただけるので、誰でも楽しく取り組みます。

## ○テニス教室（堺 SC）



今年度は堺市テニス協会の皆様のご協力のもと技術指導をしていただくことになりました。

わかりやすく丁寧に教えていただけるのではじめての人でも楽しく続けられます。

## ○野球教室（枚方 SC）



社会人チームのパナソニック野球部の選手のご協力で、キャッチボールからバッティングや守備まで初心者でも楽しく野球を体験することができます。また、練習後にはグラウンド整備や道具の手入れをし、物を大切に作る心も教えてもらいます。

## 農業体験

土に触れ、花や作物を育てる経験は成果や達成感を味わうことができ、生きているものや食べ物を大事にする気持ちを学ぶことができます。

## ○米作り、贈呈式（岸和田 SC）



貝塚警察署、少年補導員、高校生ボランティア等と協力して、年間を通して米作りの農業体験を実施しています。田んぼを提供していただいている方の指導のもと、田植えに始まり、案山子作り、最後は稲刈りを行います。収穫したお米は、地域の老人施設に少年より寄付する贈呈式を行っています。地域の人との繋がりや成果物が社会の役に立つ貴重な体験を学ぶ良い機会となっています。

## ○さつま芋・玉ねぎ作り（茨木 SC）



農園を提供していただいている地域の保護司会の方のご指導のもと、畑の畝づくりや苗の植え付け作業等の農業体験を実施しています。また、茨木土木事務所からの作業道具の提供をはじめ、各関係機関や地域の方々にご協力いただくことで、土に触れ作物を育てる貴重な体験機会を設けることができます。

## ○ぶどう園（富田林 SC）



地域にあるぶどう園の協力により、出荷用の箱作りからぶどう収穫までに必要な作業を、一年を通して丁寧に教えていただいています。本格的なぶどう作りを通して、ぶどうの成長を実感できる楽しみだけでなく、販売できる成果物としてのぶどうを育て上げる苦労や大変さも体験できる機会になっています。

## 野外活動

野外活動を通して、自然の中での解放感を味わえると共に、人と協力し合うことで人間関係の取り方を学ぶ機会にもなります。

### ○箕面ハイキングと自然工作体験（豊中 SC）



箕面駅から箕面ビジターセンターまでのハイキングを行うとともに、NPO 法人の方々の指導の下、箕面の山で採れる木の実や枝などを使った自然工作体験をしています。作り方だけでなく、材料になっている木の実の説明なども丁寧に教えていただき、ひとつしかないオリジナルの作品を作ることのできる貴重な機会になっています。

### ○里山体験（富田林 SC）



千早赤阪村にある里山体験施設のご協力のもと、遊歩道づくりやお米作り、間伐材を使っの遊具作り、湯煎によるご飯作りなど、様々な体験をしています。季節に合った体験内容を考えていただき、初めてでも楽しんで活動することができます。

また、自然との触れ合いの中で初めて体験することや発見もたくさんあり、充実した活動になっています。

## 社会貢献

社会の中で「役に立つ」経験をしながら、褒められ認められる機会を作り、自尊心を高めていけるようにしています。

### ○笑働の森づくりと関連事業（堺 SC）



和泉市横山校区町会連合会・大阪府土木事務所・和泉工区地域の木材会社等の作業技術指導や間伐材の提供等を中心に和泉市、大学、民間企業等多数の関係機関やボランティア等と月1回の作業を通じて交流を図っています。慣れないのこぎりに四苦八苦しても、虫に苦労しながらの草刈りでも、途中で投げ出すことなく取り組み、どんどん上手くなっていきます。

### ○芥川的环境保全（魚道・中洲作り）（茨木 SC）



高槻市立自然博物館「あくあびあ芥川」や茨木土木事務所のご指導のもと、芥川で鮎が遡上できるように魚道・中洲作りを行っています。また、川の生き物の生態や防災についてのお話を伺うなど、様々なことを学習できる機会にもなっています。

場所だけでなく道具の提供、河川の安全管理などにおいてもご協力いただき、安全に楽しく実施しています。

### ○落書き消し（八尾 SC）



八尾土木事務所の協力・指導をいただき、落書き消しを行っています。落書きの消し方だけでなく、落書きされないためにはどうすればいいか等、色々教えてもらいながら取り組みます。

落書き消しを行うことにより、身勝手な行為が地域に迷惑をかけてしまうということや社会貢献活動の大切さを学んでいます。

## その他

### ○修行体験（難波 SC）



七宝山大福院 三津寺にて、修行体験をしています。本堂の掃除・お勤め・絵写経・護摩業と、都会の中で日常とはかけ離れた環境のもと、さまざまな体験をさせて頂いています。昼食には、精進料理である「おかゆ」「たくあん」「梅干し」をいただき、食べ物への感謝や作法も学びます。修行体験を通して、自分自身の行動を振り返り、周りの人たちへの感謝の気持ちを持つことの大切さを教えてもらいます。

今回紹介した立直り支援活動だけでなく他にも多彩なプログラムがあり、多くの関係機関等から様々な協力をいただいています。今後とも、少年に身近な地域での非行の未然防止や立直り支援のために、どのような支援活動が望ましいのかについても、地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

## 非行防止・犯罪被害防止教室

少年サポートセンターでは、府内の小学5年生を対象に、「万引き」をテーマにしたペープサート（人形劇）を用いた授業を実施しています。教室では犯罪の未然防止や犯罪に巻き込まれないための対応について指導を行なっています。

授業内容のポイントとしては

- ・「**非行**」とは何か、社会の「**ルールを守る**」ことの大切さを学ぶ
- ・ペープサートを通して、  
万引きは「**犯罪**」であること  
被害者や家族の気持ちを考える「**思いやりの気持ち**」の大切さを学ぶ
- ・「見張りも犯罪であること」など具体的に犯罪について学ぶ
- ・非行に誘われた時に「**断る勇氣**」を持つことの大切さを学ぶ
- ・**犯罪被害防止**について、対処方法等を学ぶ

などがあります。具体的な事例を挙げ、子どもにも分かりやすく伝えています。



### 支援サポーター(大学生ボランティア)募集

大学生などの支援サポーターは、立ち直り支援を必要とする少年に寄り添い、一緒に様々な体験活動に参加し、居場所作りや個々の少年に応じた支援活動をサポートしてもらっています。

大阪少年補導協会と連携し、大学側の協力により、支援サポーターの役割や活動内容などを大学に出向いて具体的に説明させていただくこともあります。

支援サポーター募集等については、一般社団法人大阪少年補導協会に委託しています。

▼問い合わせ 住所：大阪市天王寺区伶人町2番7号大阪府夕陽丘庁舎4階

▼電話番号：06-6771-0410（事務局） ▼Eメール：[info@osaka-hodoukyokai.or.jp](mailto:info@osaka-hodoukyokai.or.jp)

HP：  <http://www.osaka-hodoukyokai.or.jp/page0601.html>



中央少年サポートセンター育成支援室 06-6772-6662

梅田少年サポートセンター育成支援室 06-6311-0660

難波少年サポートセンター育成支援室 06-6211-0141

八尾少年サポートセンター育成支援室 072-992-3301

堺少年サポートセンター育成支援室 072-274-2152

豊中少年サポートセンター育成支援室 06-6863-0099

枚方少年サポートセンター育成支援室 072-843-1999

富田林少年サポートセンター育成支援室 0721-24-5510

岸和田少年サポートセンター育成支援室 072-438-7735

茨木少年サポートセンター育成支援室 072-621-4114